

J A R L

香川クラブ報

No. 311 平成12年8月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティング「ボウリング大会」盛大に開催

JE5PBO

JARL香川クラブの恒例行事であるフィールドミーティングを、今年も昨年と同じく、屋島の「Xボウル」にてボウリング大会を実施しました。

今年は、景品の目玉「小豆島そうめん」が無く、「ありきたりかなあ〜」なんて思っていました。JA5AHM天野会長より差し入れていただいた「すいか」が届いたとたん、参加者の目付きが変わりました。

今回も、昨年と同様に、「個人戦」とは別にレーンごとの「団体戦」もあり、自分の成績とともに、同じレーンの成績も気になる大会になりました。

さて、最初に天野会長の始球式でいよいよゲームの始まりです。各レーン共にレディーファーストで、第一球が投げられました。女性とはいえ、今回参加の女性陣は、レベルの高いこと高いこと・・・。下記の成績を見て戴くと分かるように、上位5位に女性が2名も入っています。男性陣はタジタジ・・・



<会長の始球式>

でも、自分のレーンの女性が出すストライクやスペアーには大いに拍手喝采でした。調子が出ないのは日ごろの運動不足のためなのですが、アルコールが足りないとか、タバコが吸えないとか・・・色々な言い訳がでていました。

2ゲームのトータルで、上位から好きな景品をゲット出来るとあって、一位のJH5EZBさんから景品を取っていきました。個人の成績よりも、自分が狙った景品が取れないように祈りながらの結果発表になりました。お目当ての「すいか」はJF5ICAさんが<実力>と言うか<運>と言うか・・・。見事?にゲットしました。

最後に記念撮影をして、解散となりました。

2年前から開催しているボウリングは、老若男女関係無く楽しむ事が出来て又普段なかなかにアイボール出来ないクラブ員とも親睦をはかることが出来ます。

日頃、公私共に忙しい日々を送っている皆様も、健康とストレス発散の為に、是非次回開催には、気軽に参加してください。尚、当日の成績は次の通りです。

(2ゲームトータル ハンディー無し ガーター防止レーン不使用)

順位	コールイン	1 G	2 G	計	順位	コールイン	1 G	2 G	計
優勝	JH5EZB	143	125	268	9 位	JF5ICB *	99	97	196
準優勝	JF5ICA	116	149	265	9 位	JE5PBO	109	87	196
3 位	JH5PRJ *	123	137	260	1 1 位	JA5UY	99	90	189
4 位	JA5TOP	113	134	247	1 2 位	JA5AHM	107	72	179
5 位	所古照美 *	130	116	246	1 3 位	JG5OBX	84	92	176
6 位	JH5LYW	133	111	244	1 4 位	JA5CBF *	76	69	145
7 位	JE5GOA *	86	121	207	1 5 位	向井理恵 *	45	61	106
8 位	JI5SAO	103	94	197	* 印 : Y L				

団体成績	優勝	三好チーム (JA5UY, JH5LYW, JH5PRJ)	6 9 3 点
	準優勝	岡田チーム (JE5PBO, JI5SAO, 所古照美)	6 3 9 点
	3 位	平賀チーム (JA5TOP, JE5GOA, JG5OBX)	6 3 0 点
	4 位	天野チーム (JA5AHM, JA5CBF, JH5EZB)	5 9 2 点
	5 位	向井チーム (JF5ICA, JF5ICB, 向井理恵)	5 6 7 点

クラブミーティングの報告

ボーリング大会の後クラブミーティングを行い、下記の事項について報告及びお知らせがあり熱心に討議しました。

1、高松市総合防災訓練について

8月1日(火) 09:00～11:45

成合町 香東川河川敷

JA5AHM・JA5UYが参加予定ですが時間の取れる方はご協力をお願いします。

2、高松市趣味協会の親睦レクリエーション旅行について

7月16日(日) 07:30 出発 愛媛県方面 19:00 帰着予定

参加希望者は早めに申し込んでください。

3、高松市制111周年(平成13年)記念行事協賛及び特別記念局について

高松市の各方面に当たっているがQ S Lカード作成等の補助金は出ない。

ただ、高松祭りをPRする暑中見舞用葉書を検討してみるとの事である。

また、特別局についてはJ A R Lの方で「8 J 5 I I I」を検討中とのことである。

4、オールJA5コンテスト及び移動運用

15日お昼頃から16日の夕方頃まで三谷町のシャックでおこないますので万障繰り合わせてご参加ください。



高松市震災対策総合訓練に参加

北海道の有珠山が噴火して大勢の方が避難生活を余儀なくされ、不自由な生活を強いられています。ところが、今度は伊豆諸島の三宅島で噴火があり今なお大地震が群発しています。地震と火山灰に毎日脅かされながら辛い避難生活を送っています。

幸いなことに、香川県は台風などによる風水害の被害も比較的少なく、また大きい地震もほとんど発生しておりません。

しかし、皆さんもご存知と思いますが香川県には長尾断層始め多数の断層があります。私達の年代ではほとんどの方が記憶に無いと思いますが、かつて四国に甚大な被害をもたらした南海沖地震からすでに相当の年月が経過しており、何時またそれらが揺れ動くとも限りません。

こればかりは予測もつきませんので、いざその時になって私達がどれほどの行動が取れて、しかも防災協力が出来るか分かりませんが、日頃から訓練に参加し“非常通信訓練”をしておく必要があります。「備えあれば憂い無し」の諺もあります。

各自治体において、それぞれ震災対策訓練を実施されていますが、高松市においても8月1日に「高松市震災対策総合訓練」が成合町の香東川河川敷において実施されました。



〈参加者〉 JA5AHM/JA5UY/JH5LYW

感激のHF初運用

J I 5 VWA 大浦さつき

7月16日日曜日。オールJA5コンテストがおこなわれていた日、夕方ごろJH5LYWさんの別宅でみんながJA5YDEを運用するというので見学に出かけていった時のことでした。

私はもちろん見学のつもりで出かけていきました。ところが、部屋にはいったとたんに「7MHzが空いてるよ？」とお言葉がとんできたのです。

もちろん、7MHzを私が運用することができるなど考えたこともなかった為、「は？」と間の抜けた返事をし、考えること数十秒、やっと「自分が運用したら」と言ってもらっていることに気がついたのです。

以前、同じように見学にきた際にLYWさんやEAPさんが運用しているのを見たことはあったのですが、その時はただただ聞きなれない音と雑音、それから次々とつながっていくすごさにビックリしてしまい、「ボー」と眺めていたのです。その7MHzを「自分が運用する？」考えただけでもパニックになってしまいました。

でも、「とんでもない」と考えながら同時に、「すごいなあ」と思っていただけに「もし、もまともに運用できたらうれしいなあ」とも思いました。

そうこうしているうちにJE5PBOさんが空いている周波数を探してくれてマイクを渡され、クラブコールを初めて使わせていただきました。

しかし、いざやってみると声はうわずってくるし、手はガタガタ震えてくるし、相手がせっかく声をかけてきてくれているのに聞き取れないしで、逃げ出したいくて逃げ出したいくてたまりませんでした。部屋の隅まで逃げ出しては引き戻され、逃げ出しては戻りしながら、やっとのこと二十数局終えて終了。

その間自分でまともに相手局の言っていることが聞き取れたのはいったい何局あったのでしょうか。

コールサインもほとんどPBOさんやEAPさんに書いてもらっていたような気がします。



「一人だけ背を向け黙々と運用に励む大浦さん」

(自分で書いて確かめてもらったこともあったなあ。でも本当に何を言っているのか聞き取れなくて、自分の耳が信用できなくなったのです。本当にお世話になりました。)

ですから、何局も一緒に声をかけていただいた時はうれしいと同時にわからなくて泣きたくなってしまいました。とりあえず聞こえたコールサインを言ってみて「間違っていたらごめんなさい」で通してしまい、また間違えて何度も相手局にコールサインを言ってもらった時は本当に申し訳なく思いました。それから、きれいに聞こえていたのにいきなり聞こえなくなったり、ぶつ切り状態で聞こえてきたり、今まで経験したことのない状況に次々陥ってしまいパニックの連続でした。(きれいに聞こえていたのに「ブツン」と聞こえなくなった時は啞然としてしまいました。) それでも、その場にいた皆さんに助けられながら何とか、つかえつつかえ運用し終えることができました。

相手局もきっと「トロイナァー」と思ったことでしょうが最後まで相手していただきありがとうございました。

終わってからも手はまだガタガタして、頭はボーとしたままだったので、なかなか次の行動に移れず皆さんには運用中も運用後も大変ご迷惑おかけしました。けれども、とっても楽しかったです。

初めて7MHzを運用し終えて、終わるまではとても怖くて逃げたかったのですが、終わってみれば「また機会があればやってみたいなあ。今度はもっとまともに運用できるかなあ」と次のことばかり考えています。

最後になりましたが、ご一緒させていただいた皆様方、大変お世話になりました。懲りずにまた、と考えておりますので今後ともよろしく願いいたします。

**<参加者> 15日 JA5AHM/JH5LYW/JR5GLO/JE5PBO/JF5EAP/JF5ICA/JI5SAO/JI5VWA
16日 JH5LYW/JR5GLO/JE5PBO/JF5EAP/JF5ICA/JG5OBX/JI5SAO/JI5VWA**

HF帯の、しかも7MHzSSB運用の初体験、これからの大浦さんのハムライフにどのような影響があるでしょうか。大浦さんの文章を見ながら、つい20年前の自分を重ね合わせて、あの時の感激を思い出しました。初心に戻ってこれからもハムライフを楽しみたいものですね。皆さんいかがでしたか？

なお、JF5ICA向井OMのご好意によりシャックにエアコンが設置されました。これからは、季節に関係無く快適に運用可能になりました。アンテナは3.5MHzから1200MHz(ワグドは除く)まで揃っておりますので、運用希望者はいつでも申し出てください。

コンテスト参加報告

下記のとおり「JA5YDE/5」でコンテストに参加しました。

6m&Downコンテスト(7/1~2)		
50MHz	CW	21局
144MHz	CW	20局
430MHz	CW	8局
合 計		49局

フィールドディコンテスト(8/5~6)		
3.5MHz	CW	40局
7MHz	CW	47局
14MHz	CW	30局
21MHz	CW	6局
28MHz	CW	4局
50MHz	CW	12局
144MHz	CW	12局
430MHz	CW	2局
合 計		153局

オールJA5コンテスト(7/15~16)		
1.9MHz	CW	3局
3.5MHz	CW	38局
7MHz	CW	56局
	SSB	72局
14MHz	CW	20局
21MHz	CW	8局
50MHz	CW	1局
	SSB	14局
144MHz	FM	1局
430MHz	FM	27局
1200MHz	FM	1局
合 計		241局

ARDF北四国大会の案内

JARL 香川・愛媛両県支部主催で「ARDF北四国大会」が下記のとおり開催されます。

この大会は、香川県と愛媛県が毎年交互に開催しており、今年は香川県で開催されます。

日頃の運動不足と体力の向上、方向探査技術の研鑽のためにも奮って参加しましょう。



記

日時：9月17日(日) 09:00～09:30 受付

場所：香川県東讃地方(参加者には追って集合場所が通知されます)

参加費：1,000円(弁当が必要な方は500円を追加)の定額小為替

申込方法：8月31日までに、氏名・フリガナ・コールサイン(ある人のみ)・生年月日・参加クラス・郵便番号・住所・電話番号・弁当の有無を記載した任意の申込書に参加費と返信用封筒(80円切手貼付)を添え、郵送で下記まで。

申込先：〒
平賀正明様方 ARDF 競技北四国大会係

その他：1. 競技方法・競技部門等はJARL制定のARDF競技実施方法による。

2. 競技用周波数は145MHz帯

3. 参加資格等はありませんので、アマチュア無線の資格がなくても、JARLの会員以外でも参加できます。

なお、ARDF北四国大会の審判員も公募しています。

審判と希望する方は8月20日(金)までにJA5TOP平賀OMまで申し込んでください。

製作技術講習会

JARL香川県支部で、毎年製作技術講習会を開催していますが、一昨年はインターネット講習会が開催され、すでにホームページを開いている方もいます。

昨年は無線技士本来の技術講習会が開催され、「7MHz受信機」を参加者全員が講習時間内に完成させ、自作の受信機から7MHzの世界を覗く事が出来ました。半田ごてなど触ったこともない方もベテランOMが懇切丁寧に指導してくださり、完成まで面倒を見てくれますので安心してご参加ください。

なお、講習会の日はまだ先ですが、定員が先着20名です。講習会参加希望者は早めに申し込んでおく必要がありますので今回号であらかじめお知らせします。

記

製作する物：21MHz DSB送信機の製作

講習会日時：12月3日(日) 10:00～16:00

講習会場所：綾歌町農村環境改善センター

参加経費：3,000円ぐらい

その他：1. 部品点数は約30点で、ケースやボリューム関係は含みません。

2. 半田ごて、ニッパ、ラジオペンチ等を持参してください

(持っていない方は相談下さい)

詳細はJARL香川県支部報等でお知らせがあると思いますが、参加希望者は

9月末までにJA5TOP平賀OMまで連絡下さい。

楽しみながら ARDF を !

J G 5 T J J

私が、ARDFという競技を知ったのは1993年で、今から7年も前になります。その頃は「しんどい思いをしてどうしてこの競技をするのだろうか?」と思っていたので大会には過去4、5回参加したきり、とうとう競技に出ることもしなくなりました。しばらくブランクの後、1998年の高知県支部大会から復帰することになりました。

その後は近くで開催される大会にはほとんど参加し、2000年の今年も5月14日に愛媛県久万高原で開催された四国地方大会に参加しました。

大会当日の朝、あいにく曇りのち大雨になってしまいました。「こんな雨の中でも競技をするのか」と思うのですがARDFは雨天でも決行です。

スタート10分前に地図をもらって、コンパスで750メートルの円を描いたのですが上から大粒の雨が容赦なく降ってきて、地図をよく見れない状態でスタートしました。

最初の目測ではほとんどのTXが東の方角から聞こえ、とりあえず750メートルの円の外まで走りました。(ルール上、スタートから750m以内にTXは無い)

2回目の目測では、2番、3番は国道側から、1番、5番は西の山から聞こえます。(第4TXはYLクラスは必要ないのでいつも聞いていません。)

そこで、まず一番近いと思われる2番に向かって走っていきますと、ずいぶん遠くからでも赤白の旗を目で確認できました。他の人がよく「赤白のものが見えたので走っていくと何とかだった」と聞くので最初はダミーかと思いました。

次は3番へ行こうと思いましたが、最初西の山からきこえたはずの1番が今度は北から聞こえだしました。北に進路変更し1番へと向かいます。

真っ直ぐ進めばいいものを途中反射に惑わされ、下の脇道に下り結局また国道へと戻りながら、トイレの後ろに隠してあった1番をゲット。(この1番が遠かった!!)

帰るのも3キロぐらい距離があり、懸命に走りましたが時間を縮めることができずに残り時間30分でゴール。



(JA5MG 大会会長から優勝の賞状を受け取る所)

今回も下から数えたほうが早いのだろうと思っていたら、金メダルをいただけることになり、「この競技をやってて本当によかったなあ」と思いました。

テニスやその他のスポーツのように努力をすれば必ず優勝できるものでもなく、ARDFは奥が深い。そして何回やっても難しいところがこの競技のおもしろさだと思います。これからも楽しみながらARDFに参加したいと思っています。

四国大会での優勝おめでとうございます。

大雨の中大変な競技会になりましたが良く健闘されました。
11月12日福島県で開催される全日本ARDF競技大会でもぜひ頑張ってください。

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL 香川クラブでは、新入会員を募集しています。
クラブ結成50周年行事も終了し、更なる飛躍と新たな歴史を築いてい
かなければなりません。

クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知
らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得し
た方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

特に、家族会員の方が十分に把握できていません。

せっかく取得したコールサインを流し、また再開局するのは不経済です。

*** 連絡先 JH5WMN 山口博司 方

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得してい
る方は、差し支えなければ連絡下さい。

Eメール：JH5LYW

JH5WMN

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成12年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

*** 会費納入口座

JARL 香川クラブ ***

JARL 香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天野 英弘
編 集 者	JA5TFJ	横田 壽夫
	JH5LYW	三好 伸幸
	JH5WMN	山口 博司
	JE5PBO	岡田 光

事 務 所 〒

天野 英弘 方

TEL :

郵便振替口座

JARL香川クラブ